

住宅用火災警報器はどこに設置するの？

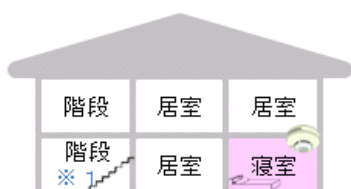
住宅用火災警報器は、基本的には寝室と寝室がある階の階段上部（1階の階段は除く。）に設置することが必要です。

また、住宅の階数等によっては、その他の箇所（階段）にも必要になる場合があります。

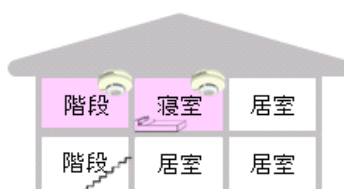
平屋建ての場合



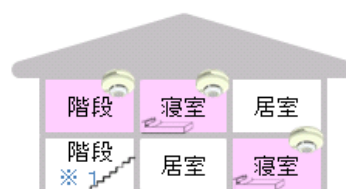
2階建ての場合



● 寝室が1階のみ
寝室(1階)に必要

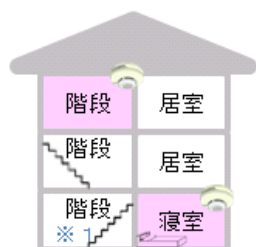


● 寝室が2階のみ
寝室(2階)と寝室がある階(2階)の階段上部に必要

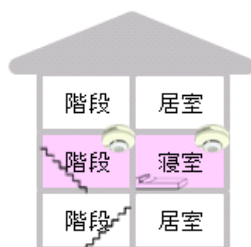


● 寝室が1階、2階
寝室(1階及び2階)と寝室がある階(2階)の階段上部に必要

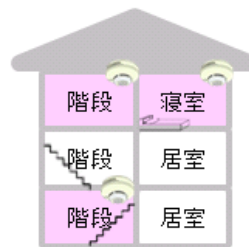
3階建ての場合



● 寝室が1階のみ
寝室(1階)と3階の階段上部に必要



● 寝室が2階のみ
寝室(2階)と寝室のある階の階段(2階)の階段上部に必要



● 寝室が3階のみ
寝室(3階)と寝室のある階の階段(3階)及び1階の階段上部に必要

※1 この場合、1階の階段には設置不要。

※2 屋外に設置された階段を除く。

【取り付け位置】

- 天井に設置する場合は、壁や梁（はり）から60cm以上離れた位置に設置します。
- エアコン、換気口などがある場合は、吹き出し口から150cm以上離れた位置に設置します。
- 壁に設置する場合は、天井から15cm以上50cm以内の位置に設置します。